

## 本田貴侶教授の人と業績

都築 邦春\*

この度、教育学部美術教育講座の本田貴侶先生が停年により退職されることになりました。先生をお送りしなければならないことは誠に残念なことではありますが、先生の永年におよぶご尽力とご苦勞に感謝申し上げ、先生の業績および人柄につきまして、その一端を紹介させていただきたいと思います。

本田先生は、東京教育大学教育学部芸術学科彫塑専攻を卒業された後、東京芸術大学大学院美術研究科（修士課程）彫塑専攻を修了されました。その後、岩手大学で8年間教鞭をとられ、その間に学園紛争中に学生を指導されるとともに、制作の方でも石川啄木の少年時代の像をはじめとする、数々のモニュメントを制作され、岩手県の文化に貢献されました。

埼玉大学には、私が赴任した翌年昭和53（1978）年に着任されました。爾来今年まで31年間にわたり教育学部美術学科（現・美術教育講座）で彫刻実技、彫刻理論を中心に、学生の指導と学部、講座運営に力を尽くしてこられました。

先生の研究は彫刻領域ですが、写実を基礎にした創造的な表現で、塑像、木彫、石彫の外に金属やプラスチックなどの素材によっても表現されます。先生の研究の展開は、国画展会員としての作品を中心とする、コンテンポラリー・アート・フェスティバル、コンテンポラリー・アート・フェスティバル・ヌブアなどの団体展とコンペティションでした。先生の作品は、多くのコンクールなどで受賞し、高く評価されて

いますが、特に1982・1984年の高村光太郎大賞展優秀賞受賞と1986・1987年のロダン大賞展優秀賞の受賞は、多くの彫刻家が応募した全国的なコンクールであったことから、先生の作品の優秀さが、全国的に認められたと考えられます。

先生は、展覧会やコンペティションの外に、参加者を招待して大作を制作する彫刻シンポジウムのコーディネーターとして、1975、76、77年の盛岡彫刻シンポジウムの企画運営、1984年の阿蘇国際彫刻シンポジウム企画運営、2003、04年のアーティスト・イン・レジデンス・UTOの企画運営をされています。

このような彫刻作品の制作の外に、橋や彫刻公園などの環境造形にも広範囲に関われ、作品も多くの美術館で収蔵され、10以上の都市に設置されています。

大学においては、彫刻の実習及び理論を中心として、環境彫刻をも含めたより広い視点からこれからの彫刻教育について指導され、先生の薫陶を受けた卒業生は、県内外の教育界や福島大学や山形大学などの高等教育機関において活躍しています。

先生の彫刻教育に対する、従来の彫刻を基礎にした斬新な考えは、長年にわたり執筆者として携わってみえる『中学校美術』（開隆堂）の教科書にも反映されています。

先生は、美術教育講座の充実に貢献されたばかりでなく、学長補佐として大学運営に携わられたのみならず、学部運営には各種の委員・委員長として関わられました。教務委員と総務委員を2度経験されました。教育実習委員会では、副委員長、委員長として、教育実習の改革を進

\* 埼玉大学教育学部美術教育講座

められ、①主免教育実習の三年次への移行、②協力校の拡大、③教職単位の補強に貢献されました。教育学部の再生を期した建物委員会では、音楽、美術、保健体育講座を代表する形で委員としてコモ棟の新設に貴重な意見を述べられました。先生の主張が入れられて、今見られるようなギャリースペースが確保されました。

このほかにも、研究支援委員会委員、博物館学運営委員会初代委員長として、研究・教育に関わられ、東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科芸術系講座埼玉大学代表としても、博士課程の教育に貢献されました。

もう一つ先生の貢献として挙げておきたいのは、ミュージアム・コラボレーションの授業としてのたちあげです。この授業は、埼玉大学と埼玉県が協定して立ち上げた授業ですが、全国でも初めての試みとして、高く評価されています。先生は、この授業のたちあげに最初から関わられ、その後の授業の運営にも積極的に携わ

られ、授業について埼玉県立近代美術館の冊子にも報告をされています。

日本教育大学協会全国美術部門全国委員、大学美術教育学会全国理事として、二期四年美術教育の発展に尽くされました。

先生の大学、学部、講座に及ばず、地域に対する貢献は多大なものがあり、先生が退職されるのは、美術教育講座としては、大変に残念なことです。しかし、美術教育講座では、無事に停年退職を迎えられるのは、非常にめでたいことなので、心からお祝いを申し上げたいと思います。

先生の多年にわたるご指導に感謝するとともに、健康に留意され、一層ご活躍されますようお祈りいたします。

(2007年9月28日提出)

(2007年10月19日受理)

## I 業 績

### 1 研究的業績

#### (1) 作品

- 1) 「リトグラフとエッチングによる作品」1965年7月 第1回個展 画廊ぶらうん 熊本
- 2) 「TORIANGURU」1967年4月 第41回国展 入選 東京都美術館
- 3) 「テラコッタによる作品」1967年4月 第2回個展 画廊ぶらうん 熊本
- 4) 「Look」1967年4月 熊本県展 会友推挙 熊本日日新聞ホール
- 5) 「生木」1968年4月 第42回国展 新人賞受賞 東京都美術館
- 6) 「土性」1968年9月 熊本県美術展 県美術大賞受賞 熊本日日新聞ホール
- 7) 「とらわれ人の風景」1969年5月 現代日本美術展 入選 東京都美術館
- 8) 「塑像と木彫による作品展」1969年8月 第3回個展 熊本日日新聞画廊
- 9) 「ギリシャ」1969年9月 熊日総合美術展 奨励賞1席受賞 熊本日日新聞ホール
- 10) 「空に向かう」1970年4月 第44回国展 国画賞受賞 会友推挙 東京都美術館
- 11) 「土に向かう」1970年9月 現代日本美術選抜展 招待出品 奈良県文化会館
- 12) 「土から空へ」1970年10月 岩手県芸術祭 招待出品 岩手県合同庁舎
- 13) 「NAMI and WAVE」1971年4月 第45回国展 東京都美術館
- 14) 「花咲く乙女」1973年4月 岩手現代美術展 招待出品 岩手県民会館
- 15) 「STEEL SHADOW」他40点 1973年9月 第4回個展 盛岡第一画廊
- 16) 「Horne」他2点 1973年10月 日本現代作家七人展 マルセル・ベルハイム画廊 パリ
- 17) 「アラベスク」1974年7月 エコール・ド・エヌ盛岡展 川徳デパート
- 18) 「踊る」1974年10月 エコール・ド・エヌ パリ展 シュナール画廊
- 19) 「SIT ROCK」他56点 1975年4月 第5回個展 画廊ぶーと 八戸市
- 20) 「ターバンの女」他40点 1975年6月 第6回個展 北上画廊 北上市
- 21) 「トルソー」1975年9月 第1回国画会秋期選抜展 日本橋三越画廊 以後2002年まで毎年出品
- 22) 「空に向かう」1977年10月 盛岡橋本美術館開館記念展 招待出品 盛橋本美術館
- 23) 「HAMA」1979年4月 第53回国展 会員推挙 以後無鑑査 東京都美術館
- 24) 「さかだち一兄弟」1980年4月 第54回国展 東京都美術館
- 25) 「座球体・はま」他28点1981年2月 第7回個展 ギャラリーせいほう 中央区銀座
- 26) 「座球体・ある晴れた日に」1981年4月 第55回国展 東京都美術館
- 27) 「裂球体・ねむ」他27点 1981年8月 第8回個展 熊本日日新聞画廊
- 28) 「聖なるもののリビドー・空から」1982年4月 第56回国展 東京都美術館
- 29) 「聖なるもののリビドー・空へ」1982年7月 高村光太郎大賞展 優秀賞受賞 箱根彫刻の森美術館
- 30) 「ある晴れた日に・I」1982年8月 タワーギャラリー109彫刻展 渋谷タワーギャラリー109
- 31) 「聖なるもののリビドー・誕生」1982年8月 丸の内仲通り彫刻展 千代田区丸の内
- 32) 「立球体」1982年11月 浦和市展 文化団体連合会会長賞 埼玉会館 以後審査員として毎回出品 (2002年合併によりさいたま市展) 現在に至る
- 33) 「聖なるもののリビドー・Q (エスキース)」1983年3月 日動彫刻展 招待出品 銀座日動画廊

- 34) 「聖なるもののリビドー・Q」1983年4月 第57回国展 東京都美術館
- 35) 「背球体・とよ」他22点1983年8月 第9回個展 熊本日日新聞画廊
- 36) 「はじまりの近きにすむもの」1983年10月 神戸具象彫刻大賞展 神戸ポートアイランド公園
- 37) 「聖なるもののリビドー・空から」1983年11月 埼玉美術の祭典 北浦和公園
- 38) 「ある晴れた日に・Ⅲ」1984年3月 日動彫刻展 招待出品 銀座日動画廊
- 39) 「春の近きにすむもの」1984年4月 第58回国展 東京都美術館
- 40) 「はじまりの近きにすむもの」1984年7月 高村光太郎大賞展 優秀賞受賞 美ヶ原高原美術館
- 41) 「神々の近きにすむもの」1984年9月 阿蘇国際彫刻シンポジウム 阿蘇いこいの村
- 42) 「はじまりの近きにすむもの (エスキース)」1985年2月 現代日本具象彫刻入選 千葉県立美術館
- 43) 「はじまりの近きを見つめるもの」1985年4月 第59回国展 東京都美術館
- 44) 「はじまりの近きにすむもの・β」(大理石) 1986年3月 日動彫刻展 招待出品 銀座日動画廊
- 45) 「はじまりの近きにすむもの・Ⅱ」1986年4月 第60回国展 東京都美術館
- 46) 「ある晴れた日に」1986年7月 ロダン大賞展 優秀賞受賞 美ヶ原高原美術館
- 47) 「はじまりの近きにすむもの・β」(白銅) 1986年10月 現代美術の祭典 埼玉県立近代美術館
- 48) 「ある晴れた日に・Ⅰ」1987年4月 日動彫刻展 招待出品 銀座日動画廊
- 49) 「ある晴れた日に・立たずむ人」1987年4月 第61回国展 東京都美術館
- 50) 「はじまりの近きに住む人は」1987年11月 第10回現代美術の祭典 埼玉県立近代美術館
- 51) 「ある晴れた日に・Ⅲ」1988年5月 日動彫刻展 招待出品 銀座日動画廊
- 52) 「ハジマリノチカキニスムモノ」1988年4月 丘の造形展 招待出品 横浜市
- 53) 「雲海に立ちて」1988年7月 ロダン大賞展 優秀賞受賞 美ヶ原高原美術館
- 54) 「聖なるもののリビドー」他3点 イートピア栃木 招待出品 宇都宮市
- 55) 「内なるものとの対話」1989年2月 日本金属造形作家展 招待出品 銀座和光ホール
- 56) 「ある晴れた日のために」1989年4月 第63回国展 東京都美術館
- 57) 「はじまりのちかきにすむもの」(フローティングアート) 1989年7月 呼吸するアートの森 招待出品 昭和記念公園 立川市
- 58) 「内なるものとの対話・Ⅱ」1989年9月 コンテンポラリーアートフェスティバル (CAF) 埼玉県立近代美術館
- 59) 「ある晴れた日に・あしたの予感」1990年2月 現代日本具象彫刻展 入選 千葉県立美術館
- 60) 「あしたの予感」1990年4月 第64回国展 東京都美術館
- 61) 「明日を夢みて」1990年5月 足立区野外彫刻のまちギャラリー展 入選
- 62) 「はじまりの近きにすむもの」1990年8月 丸の内伸通り彫刻展 招待出品 千代田区丸の内
- 63) 「つつむ・ひろげる」(2点組) 1990年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 64) 「あしたの予感・Ⅱ」他29点 1991年1月 第10回個展 埼玉県立近代美術館
- 65) 「あしたの予感・めばえ」1991年4月 第65回国展 東京都美術館
- 66) 「光をあつめて」1991年5月 加茂山彫刻展 佳作賞受賞 加茂市
- 67) 「聖なるもののリビドー・空へ」1991年10月 姫路城公園野外彫刻展 招待出品 姫路市
- 68) 「明日の予感・陽光の中で」1992年4月 第1回木内克大賞野外彫刻展 入選 東海村
- 69) 「よみがえるものから・誕生」1992年4月 第66回国展 東京都美術館

- 70) 「明日の予感・1」他7点1993年2月 第1回イデーの会展 アートギャラリー ミツコ 浦和市
- 71) 「あしたの予感・座華」1993年4月 第67回国展 東京都美術館
- 72) 「はじまりの記憶」1993年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 73) 「あしたの予感・'94」1994年4月 第68回国展 東京都美術館
- 74) 「あしたの予感・2」1994年10月 盛岡彫刻シンポジウム20周年記念展
- 75) 「あしたの予感-重ねる」1994年11月 CAF 埼玉県近代美術館
- 76) 「羽化のとき」1995年～1996年 埼玉県議会議事堂
- 77) 「あしたの予感・'95」1995年4月 第69回国展 東京都美術館
- 78) 「空に向かう・2」1995年10月 人間像展 盛岡橋本美術館
- 79) 「内なるもののリビドー」1995年11月CAF 埼玉県立近代美術館
- 80) 「る-No.1」1996年4月 第70回国展 東京都美術館
- 81) 「る-No.2」1996年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 82) 「羽化のとき・2」1997年4月 第71回国展 東京都美術館
- 83) 「羽化のとき・3」1997年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 84) 「風の部屋」1998年4月 第72回国展 東京都美術館
- 85) 「羽化のとき・4」1998年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 86) 「風の部屋・Ⅱ」1999年4月 第73回国展 東京都美術館
- 87) 「風の部屋・Ⅲ」1999年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 88) 「風の部屋・Ⅳ」2000年4月 第74回国展 東京都美術館
- 89) 「風の部屋・Ⅳ-2」2000年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 90) 「風の部屋・Ⅴ」2001年4月 第75回国展 東京都美術館
- 91) 「風の部屋・Ⅵ」2002年4月 第76回国展 東京都美術館
- 92) 「風の部屋・Ⅵ-2」2002年11月 CAF 埼玉県立近代美術館
- 93) 「風の部屋・a」等11点 2003年10月 第11回個展 ギャラリーせいほう 中央区銀座
- 94) 「羽化の時・A」2004年11月 CAF・N協会設立展 埼玉県立近代美術館
- 95) 「羽化の時・B」2005年11月 CAF・N 埼玉県立近代美術館
- 96) 「羽化の時・C」2006年11月 CAF・N 埼玉県立近代美術館
- 97) 「風の部屋・Ⅶ-千の風」2006年12月 ARS KUMAMOTO招待出品 熊本市現代美術館
- 98) 「風の部屋・c」2007年7月 CAF・N仙台展 宮城県立美術館

## (2) モニュメント等

- 1) 「三校合併記念モニュメント」1970年3月 富合小学校前庭 熊本県富合町
- 2) 一関市体育文化会館シンボル像「青春の讃歌」1977年5月 一関市
- 3) 「北風に立つ少年啄木像」1977年7月 盛岡市大通りプロムナード 盛岡市 啄木記念館 渋民村
- 4) 青森市制八十周年記念「松園橋のデザイン及び勾欄・親柱・善知鳥像」1979年12月 堤川 青森市
- 5) 「やすらぎの像」1981年5月 一関市役所前広場 一関市
- 6) 「Balancer」1981年12月 松園公園 盛岡市
- 7) 熊本市役所新築記念「Nami and Wave」1982年8月 14階ホール 熊本市

- 8) 「ゆう」1983年5月 花巻郷志館前庭 花巻市
- 9) 飯田橋地区市街再開発事業「都橋のデザイン及び勾欄・親柱・都鳥像」・1984年4月 JR飯田橋駅前 新宿区
- 10) 「春の近きに住むもの(愛の泉)」1984年5月 熊本ファミリー銀行本店前庭 熊本市
- 11) 「母子像」1984年5月 熊本ファミリー銀行本店ロビー 熊本市
- 12) 「希望一少女像」1985年2月 大久保東小学校 浦和市
- 13) 「桃太郎像」1985年8月 神慈黎明会会館本殿 熊本市
- 14) 熊本県立図書館新館落成記念「花咲く乙女像」1985年11月 熊本市
- 15) 「安全と希望の碑」1986年 上大久保中学校 浦和市
- 16) 「聖なるもののリビドー・空へ」1987年4月 上尾久公園 荒川区
- 17) 埼玉大学会館開館記念「Image of MUSASHINO」1988年4月 浦和市
- 18) 金井関山地区開発記念「立たずむ人」1991年8月 榛名坂ヒルズ彫刻公園 町田市
- 19) 「希望の像」1991年9月 一関市役所前広場 一関市
- 20) 「愛の羽ばたき」1993年3月 浦和市高等看護学院 浦和市
- 21) 「ふれあいの塔・A・B」1994年3月 北浦和西口銀座通り 浦和市
- 22) 「誇り・希望・夢」1997年10月 熊本高校同窓会館 熊本市
- 22) スポーツモニュメント「環」1998年10月浦和市駒場競技場 浦和市
- 23) 「ゆめ」2001年10月 一関市役所前広場 一関市
- 24) 熊本市現代美術館開館記念モニュメント「井手宣通像」2002年12月 熊本市
- 25) 大泉学園高校統合記念碑「エターナル ハート」2005年3月 練馬区

### (3) 彫刻シンポジウム

- 1) 1975・76・77年 盛岡彫刻シンポジウム 企画運営 盛岡市
- 2) 1984年 阿蘇国際彫刻シンポジウム(国立公園指定50周年記念) 企画運・制作 熊本県阿蘇町
- 3) 2003年 アーティスト・イン・レジデンス・UTO(国際彫刻シンポジウム イン宇土マリーナ) 企画運営・制作 「ロンダ」 宇土市
- 4) 2004年 アーティスト・イン・レジデンス・UTO(国際彫刻シンポジウムイン宇土中央公園) 企画運営・制作 「太古の夢」 宇土市
- 5) 2006年 轟水源御神木一本杉(風倒木) 市民公開制作「風の部屋-千の風」

### (4) 環境造形

- 1) 1979年 松園橋デザイン及び勾欄・親柱・善知鳥像制作(青森市制80周年念)
- 2) 1984年 阿蘇いこいの村彫刻公園デザイン及び造形(国立公園指定50周年記念)
- 3) 1984年 都橋デザイン及び勾欄・親柱・都鳥像制作(東京都再開発事業)
- 4) 1991年 榛名坂ヒルズ彫刻公園コーディネーター(金井関山地区開発記念)
- 5) 2001年 一関市役所前広場彫刻公園作品プレゼンテーションと造形

## 2 著書

- 1) 1970年「トーテムポール」 少年少女工作・美術館『ファミリー工作』学習研究社(府川和明、本田貴侶 他) 隆堂出版(木下繁、本田貴侶 他)
- 2) 1987年 文部省検定教科書〈美術709〉準拠『美術学習指導書(指導編・評価編)1』『美術学習指導書(指導編・評価編)2』『美術学習指導書(指導編・評価編)2』開隆堂出版(宮脇理、本

田貴侶 他)

- 3) 1989年『彫刻』開隆堂出版
- 4) 1989年 文部省改定検定教科書『中学校美術1』『中学校美術2』『中学校美術3』開隆堂出版  
(真鍋一男、本田貴侶 他)
- 5) 1991年 文部省検定教科書『中学校美術1』『中学校美術2』『中学校美術3』開隆堂出版(前  
田常作、本田貴侶 他) 以後二分の一改訂、全改訂執筆現在に至る。
- 6) 1991年『造形教育事典』(構想による表現・動く彫刻など7項目)建帛社(真鍋一男・宮脇理監  
修)
- 7) 1992年『美術の表現と鑑賞』開隆堂出版 以後再版現在に至る

### 3 論文等

- 1) 「現代美術と彫刻教育」—中学美術教育へのメッセージ1997年埼玉大学紀要教育学部 第46巻第  
1号(人文・社会科学(Ⅳ))
- 2) 「環境と彫刻」1997年埼玉大学紀要教育学部 第46巻第1号(人文・社会科学(Ⅳ))
- 3) 「風景彫刻との出会い」1998年埼玉大学紀要教育学部 第47巻第1号(地域・感性・美術教育)
- 4) 「風の部屋」(木彫)—オブジェ化の方向の中で 2002年埼玉大学紀要教育学部 第51巻第1号  
(人文・社会科学Ⅱ)
- 5) 「これからの鑑賞教育」—そのあり方と実践展開 2003年埼玉大学紀要教育学部(教育科学)  
第52巻第2号
- 6) 「宇土国際彫刻シンポジウムからの馬門石造形見本の提案」—石彫表現の可能性と題材開発をも  
たらす実践事例2006年埼玉大学紀要教育学部(人文・社会科学)第55巻第2号

### 4 その他の著作

- 1) 1981年「高村光太郎から」『陶』6月号 温故堂出版
- 2) 1984年『阿蘇国際彫刻シンポジウム』—国立公園指定50周年記念(記録集)阿蘇国際彫刻シン  
ポジウム実行委員会
- 3) 1987年「ものづくりの心」『おもいで光太郎記念集』高村記念会
- 4) 2003年『アーティスト イン レジデンス in 宇土マリーナ』(記録集)宇土市アーティス  
ト・イン・レジデンス実行委員会
- 5) 2005年「ミュージアム・コラボレーションの始動」(美術館へいこう)「教育美術」Jul. No.757
- 6) 2005年 高村光雲「老猿」(鑑賞指導のポイント・中学校美術科教授用資料②)(開隆堂)